

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2018. 2. 26

下水道機構の『新技術情報』 第320号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

みなさん！お久しぶりです。先週はお休みしましたので2週間ぶりのメルマガです。2週間の間にずいぶん日が長くなりましたね。桜の枝先も少し膨らんできたような気がします。東京は開花まであと1か月くらいでしょうか？もうすぐ春ですね♪

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第320号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・2/2(金)に第66回新技術現場研修会を開催しました。
- ・3/8(木)開催の技術サロンの参加者を募集しています！

##### ■機構の動き

- ・今週は2/27(火)に技術委員会を開催します

##### ■Tea Break

- ・厄年？（資源循環研究部 早生まれ さんからの投稿です）
- ・「糖質オフ」はもうやめた！（研究第二部 糖質オフ OFF さんからの投稿です）

##### ■まる子のゆいまーる

- ・帰ってきたまる子！さて、どこへお出かけしていたのでしょうか？

##### ■国からの情報

- ・2/16 付及び2/23 付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション（最新の話題です）

。○。○。

#### ●2/2(金)に第66回新技術現場研修会を開催しました

第66回新技術現場研修会を2月2日(金)に開催しました。今回の研修は、「社会情勢に応じた河川事業との連携や既存施設有効活用による効率的な浸水対策」をテーマ

に、横浜市における浸水対策の現場を2か所紹介していただきました。

地方公共団体、メーカー、コンサルタントなど様々な団体・業種から26名の参加をいただきました。

一か所目の川井本町地区の浸水対策は、河川が国道を横断している個所において河川断面が確保できず大雨時に浸水が発生しており、河川改修により浸水が解消されるまで時間を要することが見込まれることから、河川事業と連携して先行して下水道を整備するというものでした。対策としては、既存河川の下に河川的能力を補うバイパス管となる雨水管の整備と、その上流域の遊水地へ流出量調整のゲート設置と雨水の地下浸透を目的とした浸透ますの新設により、浸水被害の軽減を目指すというものでした。

現場では、推進工事の現場やバイパス管を整備する推進機について説明していただきました。さらに模型を用いてバイパス管を整備する前と後の状況を実演していただき、浸水解消を実感することができました。

二か所目の西八朔町、小山町の浸水対策は、流域を上流域となる高段地区と下流域の低段地区に分け、高段地区の雨水を直接河川へ放流する雨水幹線を整備することで、浸水を防除するというものでした。現場では、概要説明のあと、設置された幹線内に入り、シールド工事について説明して頂きました。

今回の研修では、地方自治体から多く参加して頂きましたが、今後の事業の参考になったことと思います。

研修会の開催にあたりましては、横浜市様をはじめ、関連事業者様に多大なるご協力をいただきました。ありがとうございました。

※現場研修会の様子は来週のゆいまーるに掲載を予定しています。

### ●3/8(木)開催の技術サロンの参加者を募集しています！

講演者は気象庁東京管区气象台 気象防災部 防災調査課 調査官 大矢 徹 氏、  
テーマは「気象災害から身を守るには」です。

皆様のご参加お待ちしております。

※参加お申し込みはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

---

。○○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○○。

### ●行 事：第3回技術委員会

日 時：平成30年2月27日(火) 13:30~17:00

場 所：機構8階 特別会議室

案 件：各委員会の調査研究報告についての審議

### ○行 事：第367回技術サロン

日 時：平成30年3月8日(木) 16:00~17:00

場 所：機構8階 中会議室

講演者：気象庁東京管区气象台 気象防災部 防砂調査課 大矢調査官

テーマ：気象災害から身を守るには

※参加お申し込みはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●厄年？ (資源循環研究部 早生まれ さんからの投稿です)

年始に同期と話していると、どうやら今年は本厄らしく、正月には厄払いを済ませたとのことでした。年を取るの早いもので、すっかり忘れていました。厄年には前後1年間に厄の前兆があらわれる前厄と厄のおそれが薄らいでいく後厄があり注意が必要ですが、ふと昨年を思い返してみると、マレーシアで何かを紛失したような・・・厄の前兆？身の危険を感じたので、早速厄払いに行くことにしました。

調べてみると関東厄除け三大師というものがあって、その中でも比較的行きやすい西新井大師を選びました。現地に行ってみると、多くの参拝客と参道に立ち並ぶ屋台が非常に賑やかで、ご祈祷の申し込みも行列ができる程でした。

そんな中、近くに掲示されている厄年の早見表をみてはっとしました。自分は早生まれなので1年ずれていたのです。ということで今年は前厄。するとマレーシアの件も厄とは無関係？動揺してしまったのでお祓いは出直すことにしましたが、せっかく来たのでお参りを済ませておみくじを引きました。末吉でした。微妙です。しかも「失物が出るので注意」とのこと。マレーシアに行く前に知りたかったです。

しかし、機構での業務も残すところ2ヶ月を切り、今年は環境が大きく変わる年です。厄払いだけでなく体調管理には注意しようと思います。

●「糖質オフ」はもうやめた！ (研究第二部 糖質オフ OFF さんからの投稿です)

「糖質オフ」に取り組んで、もうどのくらい経つだろうか、、、振り返ると、そうだ、やり始めたきっかけは、1年半程前、スーツのズボンのウエストがキツクなり、ズボンの直しをお願いした時ではなかったか。あの頃、前職場において営業の一環と言いつつ出張の際自治体の方と日本酒ガンガン飲んでた、、あれがいけなかったかも。

この時から、当時うちの奥様が夢中になっていた糖質オフメニューの仲間入りを果たし、夕食時は極力炭水化物オフでご飯を控え、酒は、もっぱら焼酎という食事改善に取り組んだのである、、、。

加えて、時を同じくしてスポーツジムに真面目に通い始めた。その時、ふと目にした「InBody」という測定器械、、、これが私を更にやる気にさせた。どちらかと言うとやせ型かと思っていたのに、私の診断結果は「隠れ肥満」(「脂肪量」がオーバー気味なのに、「筋肉量」が全然不足している)ということである。この診断結果に「こりゃ、、まづいぞ」と奮起した。

それから、、、、、、ズボンのウエストは緩めになるなど、「糖質オフ」の効果はてきめん。体重を落とさずに「脂肪量」だけを順調に減らすことができた。

そんな中、半年前、体調不良となり1週間で一気に体重が4kg程ガクンと減って

しまう出来事があった。いまだにその時の体重は戻っていない。この時感じたのは、「身体、弱くなったかな、、、免疫力低下したかな、、、」ということである。「もしかすると、糖質オフが原因かも、、、、」

今、世の中では、糖質オフ本が売れているように「糖質オフ」がブームである。でも、「糖質オフ」に取り組んでる方、興味を持たれている方は、十分気をつけて、頑張りすぎないように取り組んでもらえればと思います。

そう言う私は、現在「糖質オフ」をOFFにした。今では、大好きなラーメンも、かつ丼、牛丼も気にせず食べている。ズボンのウエストがきつくなったら、またその時考えようという開き直りである。一方、今年に入って、今度は、「筋肉量アップ」を頑張ろうと思いたった。人間は老化とともに体力が衰えるのは「筋肉量」が減るためだという。「脂肪量」と違って、「筋肉量」を増やすのは非常に困難と言われる中、いろいろな事を試しつつ、スポーツジムでの「筋肉量」と「脂肪量」のチェックを毎週楽しんでいる。

最後に、原稿書きながら、、、とってつけた感はあるが、「仕事も「筋肉質」でありたいな」と思ったところである。

---

。○○。

まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）

。○○。

---

●帰ってきたまる子！さて、どこへお出かけしていたのでしょうか？

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2018-2-26>

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^^♪

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等はA 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、

掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2018.2.16 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

ホットインフォメーションをご覧のお二人の方から、石原さとみさん主演のドラマ「アンナチュラル」で、「マンホールカードが重要な位置付けで使用されていた」と

の話をしていただきました。なんでも、第4回放送で「被害者の事故バイクに付着した塗料がマンホールのものだという仮説のもと、そのマンホールを見つけ出すのにカードが大活躍」「カラーマンホールが、死因の解明に役立つ」とか。インターネットで検索すると、ドラマの一場面で架空の市「西武蔵野市」のマンホールカードが映し出されている場面が見つかりました。この回は「視聴率 10.6%」だったとのこと。マンホールカードを知らない方にも大きなPRになったようです。

ちなみにこの「西武蔵野市のマンホールカード」に記載された位置情報（北緯・東経）を検索したところ、著名な場所にヒットしました（どこだと思いますか。ぜひ試してみてください）。細部まで手を抜かない、制作者の姿勢に感心しました。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○「東京湾大感謝祭 2018」特別企画

「東京 WONDER 下水道 2018」の開催について（下水道広報プラットフォーム）

○下水道 PR 映画が 80 秒の映画祭にて入選！！（大阪府八尾市）

○水から経済・社会・地域を考える Web ジャーナル「MizuDesign」について

（一般社団法人 Water-n）

=====

○「東京湾大感謝祭 2018」特別企画

「東京 WONDER 下水道 2018」の開催について（下水道広報プラットフォーム）

このたび、下水道広報プラットフォーム（以下、GKP）は、国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部（以下、国交省 下水道部）、東京湾関連自治体（横浜市、川崎市、東京都、埼玉県※2017年実績）とともに、下水道広報の一環として 2018年10月20日（土）、21日（日）の2日間、横浜赤レンガ倉庫（および周辺海上）で開催する「東京湾大感謝祭 2018」への出展を予定しております。

2018年度も「東京 WONDER 下水道 2018（仮）」と題し、東京湾再生における下水道の役割を国交省下水道部や東京湾関連自治体とともに、広く来場者にアピールしたいと考えております。

昨年同様、本企画にご賛同いただきました皆様と共に「東京 WONDER 下水道」実行委員会を立ち上げ、下水道の役割・取組の重要性を広く普及・啓発するための企画内容を考えていきたいと思っております。GKP 団体会員の企業・団体におかれましても、本趣旨をご理解いただきご支援賜りますとともに、実行委員会への積極的なご参加をお願い申し上げます。

#### 【概要】

日 時：2018年10月20日（土）～21日（日） 10:00～17:00

※21日（日）は 16:30 まで

会 場：横浜赤レンガ倉庫 広場

企画・運営：東京 WONDER 下水道実行委員会（GKP、国交省 下水道部、東京湾関連自治体、協賛企業）

展示内容：

下水道の役割・取組、および協賛企業・団体の最新技術・取組紹介  
(パネル展示)、ワークショップ、クイズ&スタンプラリー等を、  
“知る”、“見る”、“体験する”の3つのテーマで展示予定  
なお、展示内容については協賛企業、GKP、国交省 下水道部、  
東京湾関連自治体より実行委員会を組織して検討いたします。

<実行委員会や協賛等に関する問い合わせ先>

下水道広報プラットフォーム 事務局  
日本下水道協会 広報課  
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-10-12  
TEL: 03-6206-0205 FAX:03-6206-0265  
Mail: [info@gk-p.jp](mailto:info@gk-p.jp)

<東京湾大感謝祭 2018 全般について>

<http://tbsaisei.com/fes/>

○下水道 PR 映画が 80 秒の映画祭にて入選！！（大阪府八尾市）

八尾市では下水道の PR コンテンツとして「80 秒の映画」を制作し、「やお 80” 映画祭 2017」へ出展した結果、「やお映画部門」において見事入選しました！！下水道の正しい使い方を題材に VFX を駆使したファンタジーの世界です。作品名「なっちゃん朝」。どうぞご覧ください！！

【八尾市ホームページ】

<<http://www.city.yao.osaka.jp/0000041134.html>>

【やお 80” 映画祭事務局ホームページ】

<<http://yao80.jp/news/983>>

【お問い合わせ先】

八尾市都市整備部下水道経営企画課

TEL 072-924-3883 (直通)

FAX 072-922-3587

Email [gkeiei@city.yao.lg.jp](mailto:gkeiei@city.yao.lg.jp) <<mailto:gkeiei@city.yao.lg.jp>>

○水から経済・社会・地域を考える Web ジャーナル「MizuDesign」について

(一般社団法人 Water-n)

今月より公開しております、Web ジャーナル「MizuDesign」については、先日のホットインフォメーションでもご紹介しましたが、以下の対談が掲載されましたので、ご紹介いたします。今後とも、ご愛読いただけますと幸いです。また取材依頼もお受けし

ております。投稿もお待ちしております。よろしくお願いいたします。

日本下水道協会の岡久宏史理事長と元国土交通政策総研究所長の佐々木晶二氏の対談

「下水道×都市計画＝未来デザイン③浸水リスクを迎え撃つ」

<http://mizudesignjournal.com/infra/831.html>

---

【参考情報】

◆下水熱で融雪 北海道科学大など実験を公開 〈2/9 日本経済新聞〉

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ026749490Z00C18A2L41000/>

◆太陽光で発電する水洗トイレ、汚泥処理いらずの“完全独立型” 〈2/9 スマートジャパン〉

<http://www.itmedia.co.jp/smartjapan/articles/1802/09/news038.html>

◆石垣市 循環型社会構築進む 〈2/10 八重山毎日新聞〉

<http://www.y-mainichi.co.jp/news/32998/>

◆実は個性豊か…マンホールのカードが人気、大阪・池田の観光案内所で無料配布  
〈2/11 産経west〉

<http://www.sankei.com/west/news/180211/wst1802110017-n1.html>

◆茅野市のマンホールカード 受験合格お守りに 〈2/14 長野日報〉

<http://www.nagano-np.co.jp/articles/28192>

◆「汚水だめ」と化したボラカイ島の海、2か月で浄化せよ 比政府 〈2/15 AFPBB NEWS〉

<http://www.afpbb.com/articles/-/3162545>

---

下水道ホットインフォメーション（2018.2.23 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

まだまだ寒い日が続きますが、今週、通勤中に梅の花が咲いてるのをみつけました。  
来週はいよいよ3月。もうすぐ春ですね。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○下水道に関する国民の意識調査を行いました（下水道企画課）

○ 第368回技術サロンを開催します。（（公財）日本下水道新技術機構）

○OGJ Journal Vol.14「中国・四国特集」を発刊しました！（GJリンク事務局）

---

○下水道に関する国民の意識調査を行いました（下水道企画課）

国土交通省では、今後の下水道事業の持続的な運営のために、下水道の使用者である国民の皆様が下水道の役割や必要性、現状等をお伝えし、下水道事業への理解を深めていただけるよう取り組む必要があると考えております。

国民の皆様が、下水道に対して何を感じ、何に関心があるのかを把握することで、今後の下水道施策の検討を充実させることを目的として調査を実施しましたので、結果を公表します。

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000542.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000542.html)

【主な質問項目】

- ・下水道に対するイメージ（ポジティブ or ネガティブ）について
- ・下水道に関して知りたい情報について
- ・マンホールトイレの認知度について
- ・下水道使用料について

○ 第 368 回技術サロンを開催します。（（公財）日本下水道新技術機構）

（公財）日本下水道新技術機構では、地方公共団体・民間企業等広く多くの下水道事業関係者を対象に、下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、月に 1 回（8 月を除く）「技術サロン」を開催しております。

3 月は、『気象災害から身を守るには』をテーマに、気象庁 東京管区气象台 気象防災部 防災調査課 調査官 大矢徹氏をお招きし開催いたします。

テーマ：『気象災害から身を守るには』

ゲスト：気象庁 東京管区气象台 気象防災部 防災調査課 調査官 大矢徹氏

日 時：平成 30 年 3 月 8 日（木） 16:00～17:00

場 所：下水道機構 8 階 中会議室

※お申し込みは機構ホームページから

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

みなさまのご参加お待ちしております！

○GJ Journal Vol.14「中国・四国特集」を発刊しました！（GJリンク事務局）

GJ Journal Vol.14「中国・四国特集」発刊のお知らせです。

URL：<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html>

<<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html>>

<Contests>

◆下水道女子が伝える下水道の魅力

私の下水道 ー中国・四国 GJ 編ー

浜田市 杉泊 彩英さん

広島市 宇枝 美涼さん、垣内 美月さん

徳島市 井原 まどかさん

綾川町 尾上 里香さん

【一連載ー】

◆地下カン口を流れるよもやま話

◆GJ Photo Snap

【一地域別特集ー】

中国・四国オリジナル特集記事

～マンホールサミットが倉敷市で開催されたのでレポートします～

【一連載ー】

◆GKP HOTNEWS

◆国土交通省下水道部からの愛のメッセージ

◆GJ Column

◆GJのつぶやき ー中国・四国 GJ 編ー

◆編集後記

※GJリンクとは※

下水道広報プラットフォーム(GKP)内に女性同士の繋がりを支援する場として誕生。

単に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取組みも始まっています。

ホームページ：<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>

=====

【参考情報】

◆下水熱活用のプール加温設備運用 倉敷市が中四国以西で初導入 <2/18 山陽新聞 digital>

<http://www.sanyonews.jp/article/671005/1/>

◆「貫一お宮」マンホール蓋に…熱海

<2/22 YOMIURI ONLINE>

<http://www.yomiuri.co.jp/local/shizuoka/news/20180222-0YTNT50141.html>

◆はずぴい 蓮田を華やかに…マンホール蓋登場 <2/22 YOMIURI ONLINE>

<http://www.yomiuri.co.jp/local/saitama/news/20180222-0YTNT50050.html>

◆日光もマンホールデザイン 文星芸大の学生考案、カード作製へ <2/22 産経ニュース>

<http://www.sankei.com/region/news/180218/rgn1802180016-n1.html>

◆雪、水路に捨てないで！ 福井市内で排水作業 <2/19 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/article/fukui/20180219/CK2018021902000011.html>

◆富士宮にバイオマスプラント完成 <2/19 中日新聞>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>

---